

# Collaborative Nature Restoration 水辺でできる“小さな自然再生”

～川づくりのアクティブ・ラーニング～

日本河川・流域再生ネットワーク(JRRN)

## 小さな自然再生とは？ ～みんなで発案・協働する手づくりの自然再生～

### 「小さな自然再生」の定義

以下の3条件を満たす取組みを「小さな自然再生」と定義しました。

- ① 自己調達できる資金規模であること
- ② 多様な主体による参画と協働が可能であること
- ③ 修復と撤去が容易であること



岐阜県・桂川



北海道・駒生川



滋賀県・喜撰川

## 小さな自然再生の波及効果

環境教育や地域づくりとしての“小さな自然再生”

- 自然への関心の高まり
- 水意識の向上
- 地域への愛着醸成
- 住民交流の活発化 etc.



福岡県・上西郷川



第3回小さな自然再生現地研修会（福岡県・上西郷川）

## 小さな自然再生を進める上での留意点

- ① しっかりと手続きを踏む  
河川、水路の管理者への許可申請等
- ② 人とのつながりを大切に  
関係者との調整、行政の協力等
- ③ 安全第一で取組もう  
治水・景観への配慮、装備や緊急対応等



### 【主な留意点】

- 設置する‘モノ’が洪水の流れを邪魔しませんか？
- たとえ洪水で流されたとしても大丈夫ですか？
- 護岸や堤防などの施設に影響は出ませんか？
- 河川景観への配慮は十分していますか？
- メンテナンスは誰がやるの？
- 作業で濁水や水質事故を起こしませんか？
- 漁協や地域住民との調整はできていますか？
- 河川管理者の協力は得ていますか？
- 行政が進める事業や施策を追い風にしていますか？
- 関係者の支持はきちんと得ていますか？
- 現場での安全管理は大丈夫ですか？ etc.

## 小さな自然再生の全国普及に向けた私たちの挑戦 ～仲間を増やし、担い手を育成する～

### ①「小さな自然再生」を知り全国を取組みを学ぶためのツールを整備しています



### ② 仲間が集い議論する場を創ります



### ③ 知を磨き持論（仮説）を持つ場を創ります



### ④ 実践し効果を検証する機会を支援します





### 水辺の小さな自然再生事例集 (2015年3月・JRRN発行)



- 編著：「小さな自然再生」事例集編集委員会 ※現在：研究会  
監修：玉井信行（東京大学名誉教授 / JRRN顧問）
- 「小さな自然再生」の専門家、行政担当者、若手技術者等で構成される有志による編集委員会を設立し、各委員の現場経験、専門知識、ネットワークを活用し全国の先進事例（13事例）や知見を整理。
- 編集委員会にデザイン・広報の専門家も参画し、誰もが手に取り易く視覚的にわかり易い書籍となるよう工夫。
- 更なる推進に向けた座談会や対談の記録も掲載。



#### 北海道・駒生川 サクラマスがのぼる石と木の手作り魚道



担い手：駒生川に魚道を作る会  
目的：サケの遡上を促す  
材料：丸太・鉄筋・ネット・玉石等

#### 神奈川県・黒須田川 固い粘土の川底にも緑がよみがえる



担い手：パープ研究会、横浜市、吉村伸一  
目的：砂を保持し植生を増やすパープ工の効果実証  
材料：砕石・ポリステネット・鉄筋

#### 兵庫県・安室川 川を耕して希少種を再生する

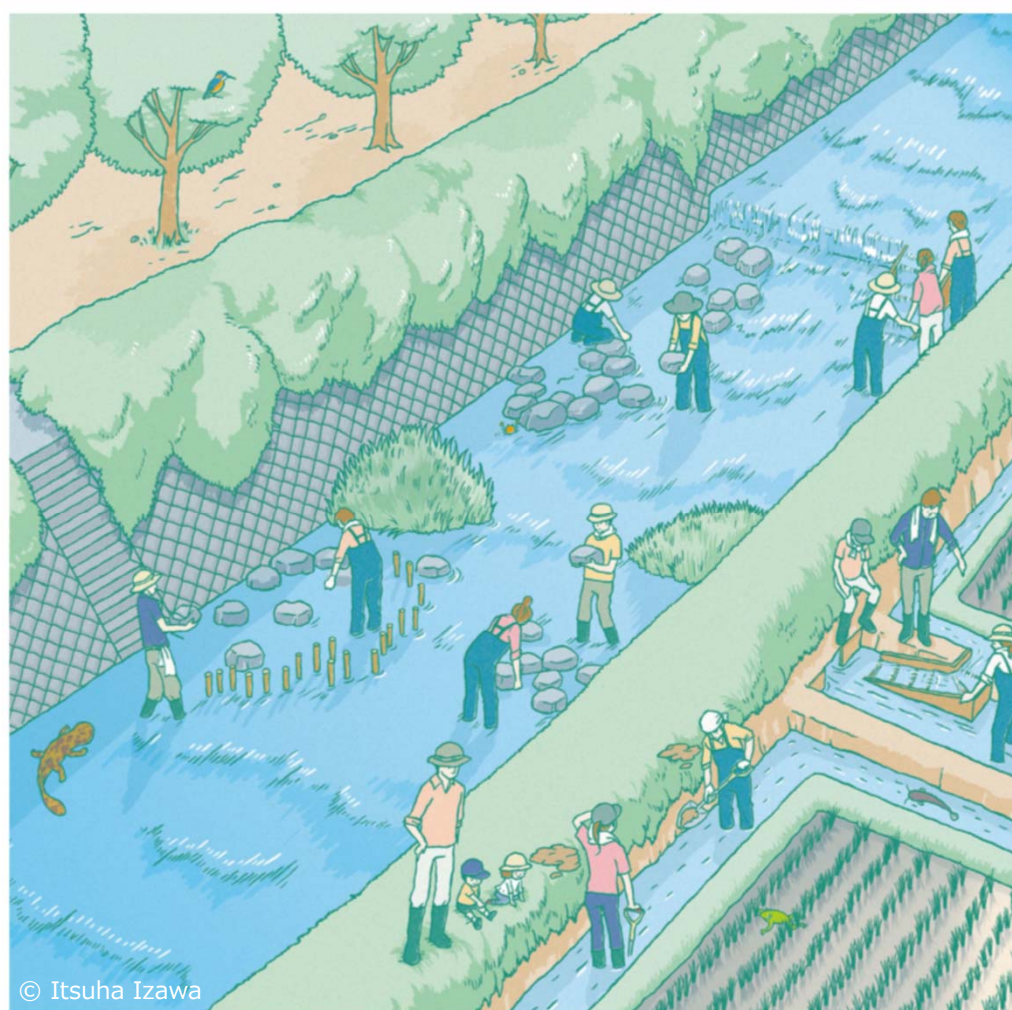


担い手：兵庫県、安室川自然再生検討会、小中学校  
目的：希少藻類チスジノリ、タナゴの復活  
材料：なし

#### 滋賀県・喜撰川 木箱を使った手作り魚道



担い手：琵琶湖環境保全ネットワーク、龍谷大学、滋賀県、NPO  
目的：魚の遡上促進  
材料：間伐材



© Itsuha Izawa

#### 岐阜県・桂川 ハの字バンプで淵づくり



担い手：いい川づくり勉強会、岐阜県  
目的：淵の再生、生物の増加  
材料：割栗石・ネット・くい

#### 福岡県・室見川 石を掘り起こしてシロウオの産卵環境をつくる



担い手：福岡大学、しろう組合、福岡市農林水産局、福岡県河川課、学生ボランティア  
目的：シロウオ産卵床の再生  
材料：なし

#### 福岡県・上西郷川 小学生と大学生が力を合わせて瀬淵環境を再生



担い手：九州大学、福岡南小学校、福津市、森林組合、住民  
目的：瀬淵環境の再生  
材料：間伐材・鉄筋・石材

#### 第3回「小さな自然再生」現地研修会での間伐材水制施工体験@福岡県福津市・上西郷川（2016.7.29）



設置直後(2016年7月)

半年後(2017年1月)